第十二講「敬語」⑵

★補助動詞　二つの「給ふ」

「　」語＝四段	㋩	㋪	㋫	㋫	へ	へ
「　」語＝下二段	へ	へ	（ふ）	［ふる］	［ふれ］	（へよ）

※終止形と命令形の用例はほとんど見られない。

○「給へ」の場合→「　」（＝活用形）確認。

（例）思ひ給へず

○「**謙譲**語の給ふ」の特徴

①「　」・「　」で使用。

②「　」・「　」・「　」・「　」にしか付かない。

③主語は「　」。

④訳は「〜　」・（「〜　」）

⑤敬意の方向＝**聞き手**に対する敬意

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　次の傍線部①〜④の「たまへ」のうち、敬語の種類の異なるものが一つだけある。その番号を答えなさい。

「〜なほたち返り紅葉もいかにと思ひ①たまへてなむ。旅寝もしつべき木のもとにこそ」とて、見出だし②たまへり。〈中略〉「さま変り③たまへらんさまを、いささか見せよ」と、少将の尼にのたまふ。「それをだに、契りししるしにせよ」と責め④たまへば、…

問二　「まかり出でて見給へむと思ひ給へしに、年はまかり老いにたり、…」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から一つ選べ。

1　（陽成院が）御覧になると思いましたが
2　（陽成院が）御覧になるはずがないと思いましたので
3　拝見しようと思いましたが
4　見るのを諦めようと思ったのですが
5　孫が姿を現すのを期待していたのですが

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★本動詞

○覚えておくべき**尊敬語**　※**太字**の敬語動詞は**最高敬語**

敬語動詞	訳	通常語
あそばす	なさる	す
います いまそがり おはす **おはします** ます **まします**	いらっしゃる	あり・居り・行く・来
仰す のたまふ **のたまはす**	おっしゃる	言ふ
思す 思ほす **思しめす**	お思いになる	思ふ
大殿ごもる	おやすみになる	寝
聞こす **聞こしめす**	お聞きになる	聞く

敬語動詞	訳	通常語
御覧ず	ご覧になる	見る
給ふ たぶ **たまはす**	お与えになる	与ふ
しろしめす	お治めになる	治む
	知っていらっしゃる	知る
召す （※食（を）す）	御覧になる	見る
	※お治めになる	治む
	お呼びになる	呼ぶ
	※召しあがる	食ふ・飲む
	※お召しになる	着る
	お乗りになる	乗る
参る 奉る	お召しになる	着る
	召しあがる	食ふ・飲む
	お乗りになる	乗る

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

○覚えておくべき**謙譲語**

敬語動詞	訳	通常語
承る	うかがう	聞く
聞こゆ	申し上げる	言ふ
聞こえさす		
申す		
奏す	**天皇・上皇に**申し上げる	
啓す	**中宮・東宮に**申し上げる	
奉る	差し上げる	与ふ
参る		
参らす		
賜る(たまはる)	いただく	受く
参る	参上する	行く・来
まうづ		
まかる	退出する	行く・来
まかづ		

敬語動詞	訳	通常語
つかまつる	お仕えする	仕ふ
つかうまつる		
侍り		
候ふ		

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

○「覚えておくべき**丁寧語**」

敬語動詞	訳	通常語
侍り 候ふ	あります・おります	あり・居り

問三　「いますかり」の文法上の説明として、最も適切なものを次の中から選べ。

1　尊敬の助動詞　　2　謙譲の助動詞　　3　丁寧の助動詞
4　尊敬の動詞　　5　謙譲の動詞　　6　丁寧の動詞

問四　「あな苦しと思して、…」の傍線部のよみがなを記せ。

問五　「とどめ奉り（ア）」「思し（イ）」は、それぞれどの種類の敬語か。最も適当と思われるものを、それぞれ次の中から選べ。

1　尊敬語　　2　謙譲語　　3　丁寧語

ア＝　　　　イ＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問六　「大殿籠るとて、…」の傍線部の現代語訳を七字以内で記せ。

問七　「天道もこれをぞ恵み給ふらん」の傍線部の文法的説明として、最も適当なものを次のア〜オの中から一つ選べ。

ア　名詞＋尊敬の四段活用動詞の連体形＋完了の助動詞の未然形＋推量の助動詞の連体形
イ　名詞＋謙譲の下二段活用動詞の終止形＋現在推量の助動詞の終止形
ウ　マ行四段活用動詞の連用形＋尊敬の補助動詞の終止形＋完了の助動詞の未然形＋推量の助動詞の終止形
エ　マ行四段活用動詞の連用形＋尊敬の補助動詞の終止形＋現在推量の助動詞の連体形
オ　マ行四段活用動詞の連用形＋謙譲の補助動詞の終止形＋完了の助動詞の未然形＋推量の助動詞の連体形

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★『2種類ある敬語本動詞』

○「覚えておくべき**尊敬語**」

敬語動詞	訳	通常語
参る 奉る	お召しになる	着る
	召しあがる	食ふ・飲む
	お乗りになる	乗る

○「覚えておくべき**謙譲語**」

敬語動詞	訳	通常語
奉る （参る）	差し上げる （参上する）	与ふ （行く・来）
侍り 候ふ	お仕えする	仕ふ

○「覚えておくべき**丁寧語**」

敬語動詞	訳	通常語
侍り 候ふ	あります・おります	あり・居り

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●本動詞の「奉る」と「参る」→「　　」か「　　」。

「　」
- 「　」お召しになる
- 「　」召しあがる
- 「　」お乗りになる

「　」＝「　　」「　（「参る」のみ）」

〈例題一〉次の傍線部を現代語訳せよ。

① 簾すこしあげて、花奉るめり。

② 右大弁の子のやうに思はせて率て奉る。

③ ほかにて酒など参り、酔ひて…。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●本動詞の「侍り」と「候ふ」→「　　」か「　　」。

「　」＝あります・おります

「　」＝「　　」

※ 貴人に／貴人がいる場所に ＋ 侍り／候ふ ＝「　　」の本動詞

問八　次の傍線部「侍りて」の意味として最適なものを、後のア～オから選べ。

「*1悦は、*2近衛殿（このゑどの）（応山公）に侍りて、筆法を学び奉りけり。」

*1　悦＝本阿弥光悦（こうえつ）。安土桃山時代から江戸時代初期の書家・工芸家。

*2　近衛殿＝江戸時代初期の公家・近衛信尋（のぶひろ）。後陽成（ごようぜい）天皇の皇子で、近衛家を継ぎ関白となる。優れた書を残す。

ア　取り入って　　イ　警護を任されて　　ウ　気に入られて

エ　お仕えして　　オ　期待されて

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★敬意の方向

●**「誰から」**→敬語の「　　　　」確認。

○**地の文**＝「　　　　」から。

○**会話文**＝「　　　　」から。

●**「誰へ」**→敬語の「　　　　」確認。

○　**尊敬語**＝　**主体**（〜　・　）へ

○　**謙譲語**＝　**客体**（〜　・　）へ

○　**丁寧語**→敬語の「　　　　」確認。

地の文＝「　　　　」へ
会話文＝「　　　　」へ

★敬語の重なる順番＝

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問九　「かの人（＝玉鬘〔たまかづら〕）を、いとめでたし劣らじと見たてまつりしかど、…」の波線部は誰に対する敬意か、答えよ。

問十　次のａ・ｂは誰に対する敬意を表しているか答えよ。

「蔵人の少将が、まづ召す[a]」と言ふめれば、…

（蔵人の少将が）三の君に「これ（＝手紙）見給へ。惟成が落としたりつるぞ」とて奉り[b]給ふ。

ａ＝　　　　　　　　ｂ＝

問十一　次の傍線部の説明として最も適当なものを後の中から選べ。

世の中もひさしく見てはべれば、昔より移りまかる道理もあはれにおぼえて、神の御代は知らず、人代となりて神武天皇の御後、百王と聞ゆる、…（以下略）

1　神への敬意を表す謙譲語
2　神への敬意を表す丁寧語
3　神武天皇への敬意を表す謙譲語
4　神武天皇への敬意を表す丁寧語
5　読者への敬意を表す謙譲語
6　読者への敬意を表す丁寧語

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十二　次の文は、「奏せよ」について説明したものである。空欄 Ⅰ ～ Ⅲ に入れるのに適当な語を、それぞれ後の語群から選べ。

「奏せよ」はサ変動詞「奏す」の Ⅰ で、「奏す」は「言ふ」の Ⅱ である。またこの語は Ⅲ または上皇・法皇に対する敬意を表す語である。

Ⅰ　ア　終止形　　イ　已然形　　ウ　命令形
Ⅱ　ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語
Ⅲ　ア　天皇　　イ　皇后　　ウ　皇太子

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十二講「敬語」(2)

① 次の傍線部a、bの敬語の種類をそれぞれ後の中から選べ。

「心もとながり（a）聞こえさせ給へれど、…」
「いまはと（b）思しなしたる御心…」

ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語

a＝　　　b＝

② 次の傍線部a・bの説明として最も適当なものを、後の中からそれぞれ一つ選べ。

「いとありがたく（a）侍りけれ。」
「よき歌（b）つかうまつれ」とおほせらるる

ア　尊敬の本動詞　　イ　謙譲の本動詞　　ウ　丁寧の補助動詞
エ　丁寧の本動詞　　オ　謙譲の補助動詞

a＝　　　b＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③　次の「たまふ」に関する説明文の空欄［A］～［F］に入る最も適当なものを、それぞれ後のア～カの中から選びなさい（同じ記号を何度使ってもかまいません）。

「たまふ」は、四段活用の場合は［A］の意味で、下二段活用の場合は［B］の意味となる。四段活用の場合は動詞としても［C］としても自由に用い、地の文、［D］ともに無関係に用いる。下二段活用の場合は多くは「思ふ」「見る」「聞く」に続く［E］としての用法にほぼ限られ、［F］に集中して用いられる。

ア　謙譲　イ　尊敬　ウ　補助動詞　エ　会話文　オ　地の文　カ　助動詞

A＝　B＝　C＝　D＝　E＝　F＝

④　「不覚におほとのごもりぬ。」の現代語訳として最もふさわしいものを、次のア～オの中から一つ選べ。

ア　不意にお隠れになった
イ　正体なくお眠りになった
ウ　なかなか寝つけなかった
エ　気づかずにお帰りになった
オ　突然意識をお失いになった

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤ 次の波線部a～cの敬語の種類を後の中からそれぞれ選べ。

「堀川に a おはしますが、明日、陸奥へ御下り b 候ふが、…」
「必ず御迎ひを c 参らせ候ふべし。」

ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語

a＝　　b＝　　c＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十二講　模範解答

〈例題一〉　①　差し上げる　②　（お）～申し上げる　③　お飲みになり（召しあがり）

問一　①

問二　3

問三　4

問四　おぼ

問五　ア　2　イ　1

問六　お休みになる（六字）

問七　エ

問八　エ

問九　玉鬘

問十　a　蔵人の少将　b　三の君

問十一　6

問十二　Ⅰ　ウ　Ⅱ　イ　Ⅲ　ア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題解答　第十二講「敬語」(2)

〔解説〕

① aは用言の下で「**聞こゆ**」なので**謙譲の補助動詞**。よって、正解はイ。bは本動詞で、「思」の下が**サ行**なので「**おぼしなし**」と読んで**尊敬語**。よって、正解はア。

② aは用言の下で「**侍り**」なので**丁寧の補助動詞**。よって、正解はウ。bは本動詞で、「つかうまつる」は**謙譲語**。よって、正解はイ。

③ **四段**活用の「たまふ」が**尊敬**。四段の「たまふ」は本動詞と補助動詞がある。**下二段**活用の「たまふ」が**謙譲**。こちらはほとんどが**補助動詞**で、**会話文中**や**手紙文中**のみで使用される。

④ 「おほとのごもる」は「寝（ぬ）」の**尊敬語**。よって、正解はイ。

⑤ a「おはします」は尊敬語。b「候ふ」は丁寧の補助動詞。cの本動詞「参る」は**尊敬**と**謙譲**の二種類あるが、**衣食乗関係**ではないので、この場合は**謙譲語**。

〔解答〕

① a イ　b ア　② a ウ　b イ　③ A イ　B ア　C ウ　D エ
E ウ　F エ　④ イ　⑤ a ア　b ウ　c イ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。